

⑤白鳥町(C11195)

SL静態保存活動調査表(1/3)

SL名称	保存場所	保存開始年月	保存団体	保存活動内容		活動団体		SL活躍の主線区	記事
				作業	回数	代表者	活動数		
C11形式 C11195 S15.10.14 川崎車両 製造	東かがわ市 福栄小学校	s50.3 (1975/3)	東かがわ市 (旧白鳥町)	・保存開始以降、白鳥分会にて保守清掃等を実施してきたが近年は会員高齢化のため作業が困難となり、h19.11より福栄自治会が実施することになった。	年1回 (春or秋)	当初はOB会 白鳥分会長。 現在は福栄 自治会長。	会員 30~40名	鳥栖機関区 熊本機関区 諫早機関区 門司機関区 志布志機関区等 日南線、志布志線 大隅線等 s50.2退役 全走行キロ (1,581,003キロ)	・保守清掃に伴う機材等は全て会員が持寄って実施した。H19.11市教育委員会に要請し、清掃用具、塗料等を受領した。 ・現在、OB会は機関士経験者による作業技術指導程度の協力しかできない旨を自治会に通知している。 ・愛称「山ざと号」 名づけ親は当時小学校2年生の滝井里香さん。 ・現地写真添付
保存の由来				由緒					
<p>・昭和3年高德線として白鳥町に鉄道が敷設され文明の利器として大なる役割を果たし、町民の足となりまた農林水産物の輸送並びに観光客誘致、更には町特産の手袋産業発展にも大きく寄与してきた。この先導的役割を果たした蒸気機関車が、時代の推移とともにその姿を消したことは国鉄を愛し親しみ、その輸送力に厚い恩恵を受けた町民にとって深い惜寂の情を禁じ得ないものがある。この時にあたり蒸気機関車を保存し貴重な文化財として町立福栄小学校に永く保存し学校教育の教材に活用すると同時に時あたかも設置場所を中心として白鳥農村勤労福祉センターの完成、自然休養村の指定、香川と徳島を結ぶ国道368号線鶴田尾トンネル建設計画等があり、広く一般にも公開し社会教育の資料として保存するものである。</p> <p>・保存状態：良好。 ・プラットホーム屋根付き。サビの侵食有り。</p>				<p>・C11形式は昭和7年から21年にかけて製作された短区間用のタンク機関車である。 C11195は最近では日南線、志布線、大隅線で貨物用入換用として活躍した。</p> <p>・JR三本松駅より車20分 (駅より9km)</p>					
				<p>・地図</p> 					

⑤白鳥町(C11195)

SL静態保存活動調査表(2/3)

現姿その他



h24.12.4



⑤白鳥町(C11195)

SL静態保存活動調査表(3/3)

現姿その他



上段:現姿 h24.12.4

s57.2



← 保存当時

